２０２６年１１月２日

各　　位

会社名　スズデン株式会社
代表者名　代表取締役社長　高谷　健文
（コード番号　７４８０）
問合せ先　執行役員 経営企画部門担当　中野　諭
ＴＥＬ　０３－６９１０－６８０１

業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月２日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026年８月３日に公表いたしました2027年３月期の業績予想および配当予想を修正し、また、2026年９月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正

2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(A) （2026年８月３日）	百万円 64,500	百万円 3,960	百万円 4,260	百万円 2,780	円　銭 219.24
今回修正予想(B)	70,000	4,780	5,030	3,190	251.57
増減額(B-A)	5,500	820	770	410	
増減率(%)	8.5	20.7	18.1	14.7	
（ご参考）前期実績 （2026年３月期）	45,902	2,072	2,339	1,722	129.04

修正の理由

2027年３月期第２四半期において、主力販売先である電気機器・電子部品・産業機械業界において、生成ＡＩの普及を背景とした半導体及びデータセンター関連投資等の拡大に支えられ、当社の主要顧客における受注環境が好調に推移いたしました。また、第３四半期以降では、主要顧客における生産活動や設備投資需要は引き続き堅調に推移するものとみており、半導体市場においては、生成ＡＩやデータセンター向けの高性能なメモリ需要の拡大に加え、半導体の微細化・積層化など製造技術の高度化を背景に、半導体メーカーによる設備投資の拡大が期待されており、今後も更なる成長が見込まれております。以上のことから、2027年３月期通期の連結業績予想を修正いたします。

２．剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

（１）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 （2026年８月３日発表）	前期実績 （2026年３月期）
基準日	2026年９月30日	同 左	2025年９月30日
１株当たり配当金	99円	86円	36円
配当金の総額	1,277百万円	―	464百万円
効力発生日	2026年12月４日	―	2025年12月５日
配当の原資	利益剰余金	―	利益剰余金

（２）期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 （2026年８月３日）	―	86.00	―	90.00	176.00
今回修正予想	―	―	―	103.00	202.00
当期実績	―	99.00			
前期実績 （2026年３月期）	―	36.00	―	75.50 （普通配当　68.00） （記念配当　7.50）	111.50

修正の理由

配当性向80％を配当総額の基準とする当社の配当政策の基本方針に則り、2027年３月期の中間配当につきましては、直近の配当予想から１株当たり13円増配し、99円といたしました。また、期末配当予想につきましては、１株当たり13円増配し、103円に修正いたします。これにより年間配当金は１株当たり202円となる予定です。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後、お知らせすべき事項が発生した場合には、適切に開示してまいります。

以 上